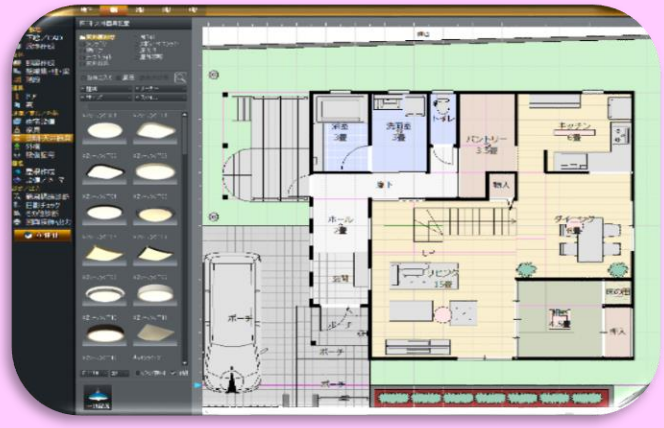
専門知識や技能・技術の向上に！！

令和7年度 コース案内

能力開発セミナー

2025年度
令和7年4月～
令和8年3月

ハロートレーニング
―― 急がば学べ ――



らしく、はたらく、ともに
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター延岡訓練センター
ポリテクセンター延岡

2025.02

CONTENTS もくじ

- 能力開発セミナーのご案内 2
- お申込み方法と受講のご案内 3
- 受講取消・変更・コース中止 4
- コース一覧 5

【訓練内容】

機　械　系
- ➢機械設計／機械製図 6
- ➢機械加工 7～8
- ➢精密測定／機械検査 9

金　属　系
- ➢金属加工／成形加工 10～12

居　住　系
- ➢建築計画／建築意匠設計 13～14

電気・電子系
- ➢生産設備保全 15
- ➢制御システム設計 16～17

- オーダーメイド型セミナーのご案内 18
- 各種助成金のご案内 19
- 施設の利用・講師の派遣のご案内 20
- 施設設備使用料金表 21
- 生産性向上支援訓練のご案内 24
- 職業訓練生採用のお願い 26
- Q&A　ご質問にお答えします 27
- 能力開発セミナー受講申込書・変更届・取消届
- 施設案内図

ポリテクセンター延岡は、
厚生労働省が所管する「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が職業能力開発促進法により運営する**公共職業能力開発施設**です。

能力開発セミナーとは、
高度な職業能力を有する人材育成を目的とした公共職業訓練で、在職中の方を対象としたスキルアップのための短期技術研修です。カリキュラムは、生産現場における現場力強化や技能継承、生産性向上など、**ものづくり分野の様々な課題に対応した内容**となっています。

セミナーの特徴

2024年度（12月時点）セミナー受講者へのアンケート調査

■少人数の訓練のため講師と直接的なコミュニケーションにより理解度が深まります。
■短期間（２～４日間）で講習内容に掲げる技能・技術とその関連知識が習得できます。

受講者の方	事業主の方
100%	93.7%

セミナー受講者の声

受講者の声

現場では口頭での指導が多く、
不明点をなんとなく作業していたが、
セミナーで理論を学んだことで
知識が深まりました。

講師から良いところ、改善すべきところを
その場で指摘してもらえるので、
自分で修正しながら取り組む
ことができました。

事業主の声

社内教育ではカバーできない範囲
について、
教えていただけました。

受講した社員の現場作業に対しての
意欲が高まりました。

お申し込み方法と受講のご案内

<対象>主として事業所に勤務している在職者の方々を対象としています。

申込状況の確認 お客様	▶当センターホームページ・お電話（0982-37-0649）等によりご確認ください。 ※定員に達している場合は、キャンセル待ちとなります。
お申し込み お客様	▶**受講希望コースの申込締切は、原則として開講の２週間前**としております。 ▶受講を希望される場合は、当センターのホームページからダウンロードするか、セミナーパンフレットの「能力開発セミナー受講申書」に必要事項をご記入の上、メール、FAXまたは持参して、当センターへお申込みください。 (電話での申込みは受け付けておりませんのでご注意ください) FAX番号：0982-37-1857　メール宛先：nobeoka-poly02@jeed.go.jp
受講申込書の受付確認 ポリテクセンター	▶お送りいただいた「受講申込書」の内容を確認するために、後日改めて当方からお電話いたします。
請求書・受講票等の送付 ポリテクセンター	▶開講2週間前までに、受講申込者あてに「実施のご案内」および「受講決定通知書兼請求書」(受講料振込先記載)を送付いたします。
受講料振込 お客様	▶**開講1週間前**までに、受講料をお振込みください。受講料は消費税込であり、**振込手数料はお申込者負担です。** ▶やむを得ず受講料が指定期日までにお振込みできない場合には、事前にご連絡ください。 ▶都合により、日程および受講場所を変更することがあります。また、受講希望者が一定の人数に達しない場合は、延期又は中止することがあります。（中止の場合には振込に要した金額（手数料等）は除き、受講料は返還いたします。）
セミナー当日 お客様	▶セミナー会場は当センターから送付する受講書類に記載しておりますので、直接会場にお越しください。

受講の取消・受講者の変更について

●受講取消（キャンセル）について

受講が困難となった場合は、速やかに当センターまでご連絡ください。
その際には「受講取消届」をお送りください。
なお、**開講１週間前以降のキャンセルの場合、教材等の準備の都合上、振込済受講料の返金はいたしかねます**ので、予めご了承願います。

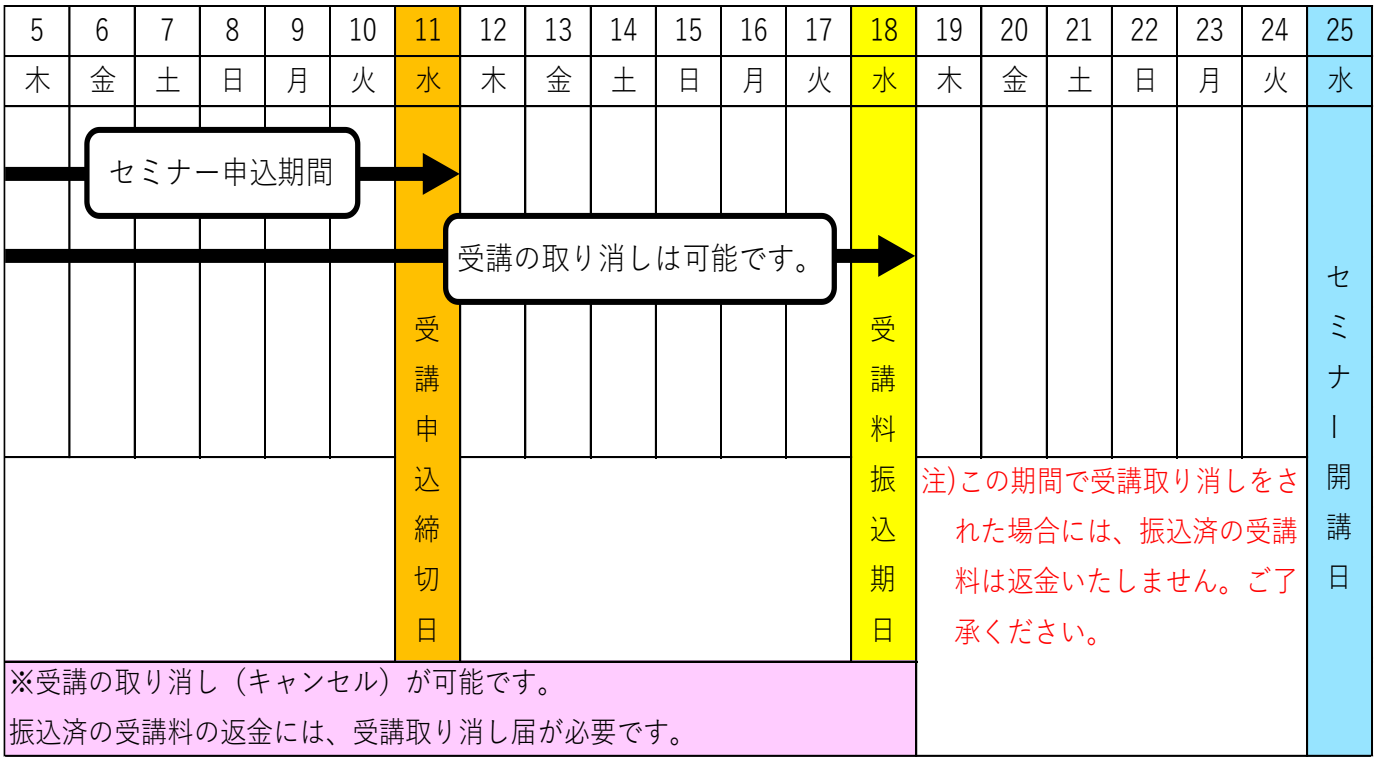
●受講者の変更について

受講者の変更をご希望の場合は、当センターまでお電話ください。
（ 0982-37-0649）
その際には「受講者変更届」に必要事項をご記入のうえ、 FAX、メール、または郵送にてご連絡ください。
ポリテクセンター延岡のホームページ「在職者向け職業訓練のご案内」の「申込方法」のページにて、様式をダウンロードいただけます。

コースの中止について

・受講申込者が著しく少ない場合は、開講を中止または日程変更をさせていただくことがございますので、予めご了承ください。その際は、電話またはFAXにてご連絡いたします。
・なお、中止または日程変更により受講が不可能となった場合は、納入済の受講料は返金をいたします。

参考例　セミナーの開講日が２５日（水）の場合の申込期間と受講取り消し可能期間



注：受講料振込期日までに受講料の振込みが遅れる場合には、ご連絡をお願いいたします。

2．コース一覧

機械系コース（P.6～9）

● 機械設計／機械製図

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4M201	実践機械製図	10月14日(火),15日(水),16日(木)	9:00～16:00	18H	10	¥14,500

● 機械加工

4M204	フライス盤加工技術	9月30日(火),10月1日(水),2日(木),3日(金)	9:00～16:00	24H	10	¥26,000
4M205	旋盤加工技術	10月6日(月),7日(火),8日(水),9日(木)	9:00～16:00	24H	10	¥23,500
4M206	ＮＣ旋盤プログラミング技術	10月21日(火),22日(水),23日(木),24日(金)	9:00～16:00	24H	10	¥20,000
4M207	マシニングセンタプログラミング技術	10月28日(火),29日(水),30日(木),31日(金)	9:00～16:00	24H	10	¥19,000

● 精密測定／機械検査

4M202	精密測定技術	5月22日(木),23日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥11,500
4M203		9月25日(木),26日(金)				

金属系コース（P.10～12）

● 金属加工／成形加工

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4M303	ステンレス鋼のＴＩＧ溶接技能クリニック	5月29日(木),30日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥19,000
4M305		9月25日(木),26日(金)				
4M307		1月29日(木),30日(金)				
4M302	半自動アーク溶接技能クリニック	4月10日(木),11日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥19,000
4M306		12月3日(水),4日(木)				
4M304	半自動アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）	9月18日(木),19日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥19,000 NEW!
4M301	被覆アーク溶接技能クリニック	4月12日(土),13日(日)	9:00～16:00	12H	10	¥17,500

居住系コース（P.13～14）

● 建築計画／建築意匠設計

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4H201	実践建築設計２次元ＣＡＤ技術	5月22日(木),23日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥8,000
4H202		7月26日(土),27日(日)				
4H203		12月13日(土),14日(日)				
4H204	実践建築設計２次元ＣＡＤ技術（立面図編）	10月23日(木),24日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥8,000 NEW!
4H205	実践建築設計３次元ＣＡＤ技術（プレゼンテーション）	6月19日(木),20日(金)	9:00～16:00	12H	10	¥8,500
4H206		9月27日(土),28日(日)				

電気・電子系コース（P.15～17）

● 生産設備保全

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4D201	現場のための電気保全技術	5月21日(水),22日(木)	9:00～16:00	12H	10	¥9,000

● 制御システム設計

4D202	シーケンス制御による電動機制御技術	9月9日(火),10日(水)	9:00～16:00	12H	10	¥9,000 NEW!
4D203	ＰＬＣプログラミング技術	10月22日(水),23日(木)	9:00～16:00	12H	10	¥9,000
4D204	電動機のインバータ活用技術	1月20日(火),21日(水)	9:00～16:00	12H	10	¥9,000 NEW!

当センターのHPからご覧いただけます。

機械系

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 機械設計／機械製図

実践機械製図

● 機械加工

旋盤加工技術 → NC旋盤プログラミング技術

フライス盤加工技術 → マシニングセンタ プログラミング技術

● 精密測定／機械検査

精密測定技術 → 上記 ● 機械加工　各コース

機械設計／機械製図

実践機械製図

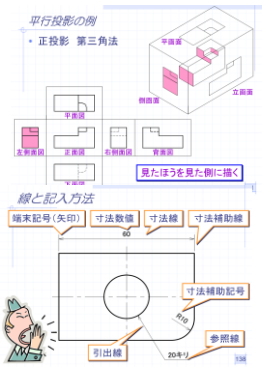
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M201	10月14日(火) 15日(水),16日(木)	3日間	9:00～16:00	18時間	10名	14,500円

【訓練概要】

機械設計／機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で 求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識・ 技能を実習を通して習得します。

【訓練内容】

1. 最新JIS機械製図
2. 第三角法
3. 各種投影法
4. 寸法記入法



持参品	使用機器
筆記用具、関数電卓	製図機械など

機械加工

旋盤加工技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M205	10月6日(月),7日(火) 8日(水),9日(木)	4日間	9:00～16:00	24時間	10名	23,500円

【訓練概要】

汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。

【訓練内容】

1. 汎用旋盤の概要
2. 切削条件、端面加工
3. 外径加工、寸法だし、段つけ、面取り加工
4. 内径加工、寸法だし、はめ合わせ

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、帽子	汎用旋盤、測定器など

機械加工

フライス盤加工技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M204	9月30日(火) 10月1日(水) 2日(木),3日(金)	4日間	9:00～16:00	24時間	10名	26,000円

【訓練概要】

汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。

【訓練内容】

1. フライス盤の概要
2. バイスの平行だし，工具の取付け
3. 六面体加工，寸法出し
4. エンドミル加工，寸法出し

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、帽子	汎用フライス盤，測定器など

機械加工

NC旋盤プログラミング技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M206	10月21日(火),22日(水) 23日(木),24日(金)	4日間	9:00～16:00	24時間	10名	20,000円

【訓練概要】

NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。

【訓練内容】

1. NC旋盤概要
2. NCプログラムについて
 ・座標系，各種コード（G、M　等），刃先R補正，固定サイクル（単一，複合）
3. プログラム作成方法
4. 工具セッティング，加工原点，摩耗補正
5.プログラムチェック及び加工
 ・ドリル，外径及び内径加工（荒、仕上げ），溝入れ、ねじ切り

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、帽子	NC旋盤，測定器など

機械加工

マシニングセンタプログラミング技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M207	10月28日(火),29日(水), 30日(木),31日(金)	4日間	9:00～16:00	24時間	10名	19,000円

【訓練概要】

NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。

【訓練内容】

1. マシニングセンタ概要
2. NCプログラム
3. 座標系設定
4. 工具長補正，工具径補正
5. プログラムチェック

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、帽子	マシニングセンタ、各種切削工具、 治具、測定機器など

精密想定／機械検査

精密測定技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M202	5月22日(木),23日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	11,500円
4M203	9月25日(木),26日(金)					

【訓練概要】

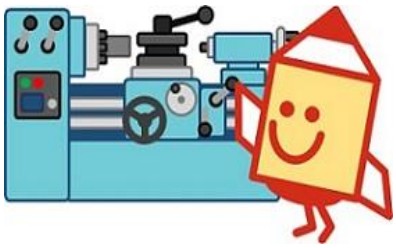
測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。

【訓練内容】

1. 長さ測定の概要
2. 誤差要因
3. 各種測定器の取扱い，測定方法，誤差
4. 直接測定と比較測定

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、帽子	スケール，ノギス，マイクロメータなど

memo



金属系

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 金属加工／成形加工

ステンレス鋼の
TIG溶接技能クリニック

半自動アーク溶接技能クリニック

NEW

半自動アーク溶接技能クリニック
（各種姿勢編）

被覆アーク溶接技能クリニック

金属加工／成形加工

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M303	5月29日(木),30日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	19,000円
4M305	9月25日(木),26日(金)					
4M307	1月29日(木),30日(金)					

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

【訓練内容】

1. TIG溶接の概要
2. ステンレス鋼板材（2mm）の各種継手の溶接
3. ステンレス鋼板材（3mm）の突合せ溶接

溶接用保護具については、普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、作業帽 溶接用保護具（貸出可）	TIG溶接装置、器工具など

金属加工／成形加工

半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M302	4月10日(木),11日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	19,000円
4M306	12月3日(水),4日(木)					

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

【訓練内容】

1. 半自動アーク溶接の概要
2. 鋼板（6mm）の各種姿勢でのすみ肉溶接
3. 鋼板（9mm）の各種姿勢での突合せ溶接

溶接用保護具については普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、作業帽 溶接用保護具（貸出可）	半自動アーク溶接装置、器工具など

金属加工／成形加工

半自動アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）

NEW

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M304	9月18日(木),19日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	19,000円

【訓練概要】

工場内での溶接法として広く使用されている炭酸ガスアーク溶接において、専門的な技能が要求される各種姿勢（立向き上進・横向き）での溶接作業を通して、適切な条件の設定方法などを理解し習得します。

【訓練内容】

1. 半自動アーク溶接法と機器
   （1）溶接電源
   （2）ワイヤ送給装置
   （3）溶接ワイヤー
2. 溶接施工実務
   （1）準備作業
   （2）溶接条件の設定法
   （3）溶接欠陥とその対策
3. 溶接施工実習
   （1）各種姿勢での溶接
   （2）溶接部の検査

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、作業帽 溶接用保護具（貸出可）	半自動アーク溶接装置、器工具など

金属加工／成形加工

被覆アーク溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M301	4月12日(土),13日(日)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	17,500円

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

【訓練内容】

1. 被覆アーク溶接の概要
2. 鋼板（6mm）の各種姿勢でのすみ肉溶接
3. 鋼板（9mm）の各種姿勢での突合せ溶接

溶接用保護具については普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。

持参品	使用機器
筆記用具、作業服、安全靴、作業帽 溶接用保護具（貸出可）	被覆アーク溶接装置、器工具など

memo

居住系

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 建築計画／建築意匠設計

実践建築設計2次元CAD技術 → 実践建築設計2次元CAD技術（立面図編） NEW

実践建築設計3次元CAD技術
(プレゼンテーション)

建築計画／建築意匠設計

実践建築設計2次元CAD技術

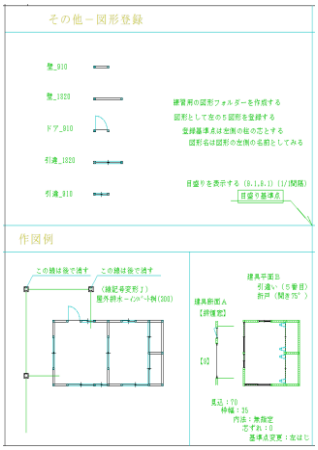
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H201	5月22日(木),23日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	8,000円
4H202	7月26日(土),27日(日)					
4H203	12月13日(土),14日(日)					

【訓練概要】

建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。

【訓練内容】

1. 概要
   (1)建築CADについて
   (2)専門性の確認
2. コマンド操作
   (1)線、矩形、円の作図コマンド
   (2)消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド
3. 平面図
   (1)躯体の作図、建具の作図
   (2)レイヤ、尺度、印刷について



持参品	使用機器
筆記用具	パソコン、jw-cad

建築計画／建築意匠設計

実践建築設計2次元CAD技術（立面図編）

NEW

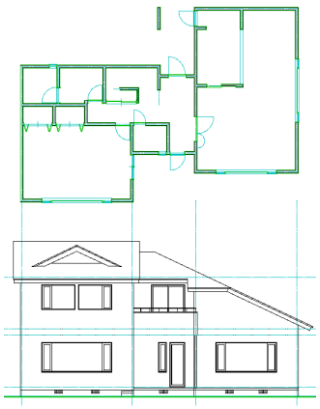
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H204	10月23日(木),24日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	8,000円

【訓練概要】

建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。

【訓練内容】

1. 概要
 (1)専門性の確認
2. コマンド操作
 (1)線、矩形、円の作図コマンド
 (2)消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド
3. 立面図
 (1)屋根の作図
 (2)壁面の作図
 (3)レイヤ、尺度、印刷について



持参品	使用機器
筆記用具	パソコン、jw-cad

建築計画／建築意匠設計

実践建築設計3次元CAD技術（プレゼンテーション）

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H205	6月19日(木),20日(金)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	8,500円
4H206	9月27日(土),28日(日)					

【訓練概要】

建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。

【訓練内容】

1. 概要
 (1)専門性の確認
2. コマンド操作
 (1)線、矩形、円の作図コマンド
 (2)消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド
3. 立面図
 (1)屋根の作図
 (2)壁面の作図
 (3)レイヤ、尺度、印刷について

持参品	使用機器
筆記用具	パソコン、Andoroid端末、3Dマイホームデザイナー Pro10、jw-cad

電気・電子系

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

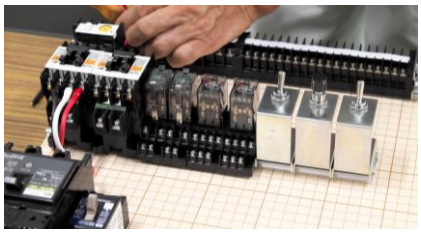
● 生産設備保全

現場のための電気保全技術 → 下記 ● 制御システム設計分野へ

● 制御システム設計

シーケンス制御による電機制御技術 NEW → PLCプログラミング技術

→ 電動機のインバータ活用技術 NEW



生産設備保全

現場のための電気保全技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D201	5月21日(水),22(木)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	9,000円

【訓練概要】

電気設備の現場作業の安全対策および機器の故障や劣化診断、測定試験、電気保全に関する技術を現場に即した実習を通して習得します。
（電気保全、機械配線のトラブル対策、制御盤不良個所の検出、絶縁抵抗測定、接地）

【訓練内容】

1. 電気災害と対応策
 （1）感電の人体反応と対応策
 （2）短絡、漏電事故と対策
 （3）現場作業中の災害事例
2. 機器配線のトラブル対策
 （1）機器の構造、シーケンス配線実習（遮断器、リレー、モータ等）
 （2）測定器を使用した回路確認
3. 総合実習
 （1）電気配線、電気機器のトラブルシューティング実習

電気保全総合実習

各種測定機器

持参品	使用機器
筆記用具	配線用遮断器、リレー、三相モータ、配線用工具一式、各種測定器など

制御システム設計

シーケンス制御による電動機制御技術

NEW

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D202	9月9日(火),10日(水)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	9,000円

【訓練概要】

三相誘導電動機の制御における、各種制御機器、電動機の回転原理、各種始動法について、実習を通じて習得します。

【訓練内容】

1. 三相誘導モータの原理・構造・始動法
   可逆運転、Y-Δ始動法等
2. 制御機器及び計器
   電磁接触器(MC)、熱動継電器(THR)等
3. 電動機制御回路製作実習
   展開接続図、制御機器の選定と留意事項、配線作業、点検及び試運転

実習機器

三相誘導電動機の構造と回転原理

持参品	使用機器
筆記用具	各種制御機器(MC、THRなど)

制御システム設計

PLCプログラミング技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D203	10月22日(水),23日(木)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	9,000円

【訓練概要】

PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)に関する入出力配線と、ラダー回路の作成法を中心としたプログラミング技法を習得します。

【訓練内容】

1. PLCの概要とハード構成
2. 入出力割付
3. プログラミングツールの操作と回路作成(入出力、AND、OR、タイマ、カウンタ)
4. CPUユニットの動作
5. エラーと便利な検索方法
6. 総合実習

実習機器

ラダープログラミング実習

持参品	使用機器
筆記用具	三菱製PLC(Qシリーズ)、サポートソフト(GX Works2) パソコン、各種負荷装置

制御システム設計

電動機のインバータ活用技術

NEW

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D204	1月20日(火),21日(水)	2日間	9:00～16:00	12時間	10名	9,000円

【訓練概要】

電動機の可逆運転、可変速運転などの制御をインバータを用いて行い、インバータの構成、配線、各種パラメータ設定についての技能を習得します。

【訓練内容】

1. インバータの構成
2. 汎用インバータと電源及び電動機との配線工事
3. インバータ制御による電動機運転と施工、保守
   (1)各種パラメータ
   (2)インバータ運転方法の設定(PU運転、外部運転)
4. インバータの操作

三菱インバータ（D700シリーズ）

パラメータ設定実習

持参品	使用機器
筆記用具	三菱製インバータ(D700シリーズ)

memo

3．オーダーメイドセミナーのご案内

公開している能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っております。

こんなお悩みはありませんか？

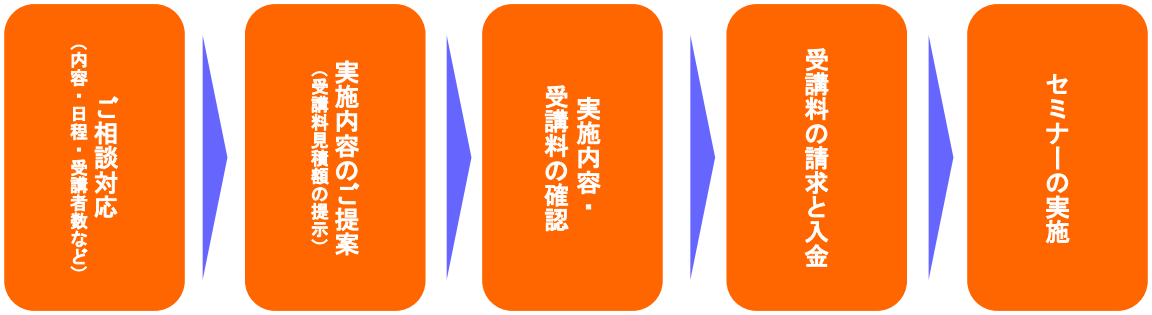
オーダーメイドセミナーのメリット

① 企業が生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編集できます。
② 開催日程等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

① 会場は当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
② 受講者数は、講習内容等により異なりますが、原則として５名以上となります。
（※５名未満の場合についてもご相談ください）
③ 訓練時間は、１コース１２時間以上です。訓練の日程や時間はご相談ください。
④ 費用（受講用）は、教材及び当センターが定める諸経費を含めてご提示します。

ご相談からオーダーメイドセミナー実施までの流れ



【機械・金属分野】
- ●機械加工－旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、機械製図
- ●成型加工－板金、溶接・配管、構造物鉄工・製缶、機械製図
- ●生産システム－CAD／CAM
- ●その他－測定・検査、保全

【電気・電子分野】
- ●電気化学－電気理論、電気機器、電気応用、電気設備　等
- ●制御工学－シーケンス制御、プログラマブルコントローラ制御　等

【居住分野】
- ●建築施工－改修・修繕　等
- ●建築計画－建築法規、建築計画、建築設計CAD　等
- ●関連－建築関連、土木関連　等

４．各種助成金のご案内

能力開発セミナーに従業員を派遣する事業主の方で、受給要件を満たす場合は、次の各種助成金等をご活用いただける場合がございます。

（詳しい受給要件および申請手続き等は次の実施主体にお問い合わせください）

ものづくり人材育成派遣研修助成事業（延岡市）

対　　象：主たる事務所の所在地を延岡市に置く中小企業者であって、市税滞納していない事業者
対象研修：ポリテクセンター延岡等で開講される設計・開発、加工・組立等に関する研修
対象経費：上記研修の受講料
補 助 率：１/２以内（限度額：１企業あたり１０万円以内）
（「令和６年度版　延岡市中小企業支援ハンドブック」より一部抜粋 ）

◆お問合せ：延岡市　工業振興課工業振興係（0982-22-7035）

雇用調整助成金（宮崎労働局）

「景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由」により、「事業活動の縮小」を余儀なくされた場合、従業員の雇用維持を図るために、「労使間の協定」に基づき、「雇用調整（休業）」を実施して休業手当を支払った事業主に対して、休業手当の一部を助成するものです。宮崎労働局「雇用調整助成金」より一部抜粋）

◆お問合せ：宮崎労働局　助成金センター（0985-62-3125）

人材開発支援助成金（宮崎労働局）

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。（宮崎労働局「人材開発支援助成金」より一部抜粋）

◆お問合せ：宮崎労働局　助成金センター（0985-62-3125）

5．施設利用、職業訓練指導員の派遣について

●施設設備利用サービス

事業主や事業主団体が人材育成を目的とした研修の場として、当センターの施設設備（教室、実習場、機器等）をご利用いただけます。

（使用例）

・機械実習場を利用したフライス盤の社員教育

・集合教室を使用したリーダーシップ研修　等

●設備の様子（例）

機械第１実習場

大会議室

●利用可能日時

原則として、

平　　日　９：００～２１：００

土日祝日　９：００～１７：００

（準備・片づけ等の時間含む）

●利用料金

利用する設備により料金が異なります。

また、使用時間は１時間単位とし、１時間に満たない場合は切り上げとなります。

（21 ページの施設設備使用料金表をご確認ください）

●利用方法・手続き

① 当センターに電話連絡いただき、ご希望の日程・空き状況等をご確認ください。

② 当センターのホームページより、施設専用の書類をダウンロードいただくか、または送付いたします。必要事項をご記入の上、お申し込みください。

③ 後日、使用承諾書・請求書（振込先の案内等含む）を送付いたします。指定された期日（使用１週間前）までに、当方指定の銀行口座にお振込みください。なお、使用料は消費税込であり、振込手数料はお申込者様のご負担となります。

④ キャンセルの場合は、直ちにご連絡ください。ご利用開始日１週間前以降のキャンセルの場合は、納付された使用料の返金はいたしかねますので、予めご了承ください。

●職業訓練指導員の派遣

事業主等が職業能力開発を目的に実施する研修等に、当センターの職業訓練指導員を派遣しています。日程や専門分野の確認等が必要になりますので、お申込みの前に電話連絡をお願いします。その後、専用の書類によってお申し込みください。

※指導員派遣料：１時間 5,000 円（指導員１名あたり）

（利用例）・板金展開図面に関するカリキュラム検討と講師派遣

・新人研修（旋盤部分）の講師派遣　等

施 設 設 備 使 用 料 金 表

令和7年4月1日より適用
延岡訓練センター

【施設関係】

教 室 名	空調設備	1時間当たりの使用料金 3月～11月末	1時間当たりの使用料金 12月～2月末	備考
本館201教室	○	200	200	
本館301教室	○	200	200	
本館303教室	○	200	200	※1
小会議室	○	550	550	
OA実習棟101教室	○	350	350	※1
OA実習棟102室〔製図〕	○	350	350	
OA実習棟103教室	○	350	350	※1
OA実習棟104教室	○	350	350	※1
OA実習棟105教室	○	300	300	
電気実習棟101教室	○	350	350	
大会議室（全面使用時）	○	700	700	
大会議室（半面使用時）	○	350	350	
電気実習棟電気制御実習室	○	350	350	
機械第一実習場（コンプレッサー室使用なし）	－	250	500	※1,2
機械第一実習場（コンプレッサー室使用あり）	○	800	800	※1
機械第二実習場	○	1,300	1,300	※1,2
住宅リフォーム技術第一実習場	○	1,300	1,300	
住宅リフォーム技術第二実習場	－	250	400	※2
住宅リフォーム技術第三実習場	－	150	400	※2
金属加工第一実習場	－	200	450	※2
金属加工第二実習場	○	1,300	1,300	
多目的実習場	○	1,250	1,250	
電気実習場	－	150	400	※2
訓練生ホール	○	400	400	

【設備関係】

設 備 名	設備使用料（円／時）	備考
プロジェクター	50	
パソコン	50	※1
汎用旋盤	250	※1
立てフライス	350	※1
NC旋盤	750	※1
マシニング	1,050	※1
平面研削盤	300	※1
卓上ボール盤	50	
アーク溶接機	600	
半自動溶接機	650	
TIG溶接機	600	
自動一面かんな盤	300	※1
手押しかんな盤	100	※1
角のみ盤	50	※1
横引き丸のこ盤	100	※1

※1 指導員派遣でのみ利用可

※2 必要に応じて、冷風機の使用料金が6月～9月は別途200円/hかかります

＜留意事項＞

1 この表の額は1時間当たりの金額です。使用時間は1時間単位とし、1時間に満たない場合は切り上げとなります。

2 利用可能時間(準備・片付け等の時間を含む)は、原則として、平日9:00～21:00、土日祝日9:00～17:00です。

3 訓練の実施日時に関わらず、施設の使用開始時間～終了時間に対して1時間あたり600円の警備に係る費用がかかります。

4 駐車場のご利用については、申込後にこちらから送付する承諾書を参照ください。

5 ※1 については、指導員派遣でのみ利用可となります。

6 ※1のパソコンにつきましては、ソフトウェア等に使用制限がありますので、事前にご相談ください。
また、ソフトウェアのインストール、設定変更等は禁止としています。使用後は、パソコン内に保存したデータは必ず消去してください。

7 ※2については、冷風機の使用料金が必要に応じて、6月～9月は別途200円/hかかります。

さらなるスキルアップを目指すなら！

高度
ポリテクセンター

高度ポリテクセンターとはものづくり分野で
働く方の成長をサポートする機関です。

年間約700コースの豊富なカリキュラム

経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

ぜひ社員教育の一環としてご利用ください！

18の技術分野

- 切削・研削加工
- 塑性加工・金型
- 射出成形・金型・溶接
- 測定・検査・計測
- 材料・表面処理・機械保全

- 現場運営・改善
- 環境・安全
- 機械設計
- 自動化

- 電気設備・自動制御
- パワーエレクトロニクス
- 電子回路・画像・信号処理
- 組込み・ＩＣＴ
- 通信システム

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- ○ 金属材料の腐食対策
- ○ カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- ○ 電子回路から発生するノイズ対策技術
- ○ ＡＩ・画像処理技術＜集中育成コース＞
- ○ データサイエンス技術 ＜集中育成コース＞

お問合せ先

高度ポリテクセンター
０４３－２９６－２５８２(事業課)
〒261-0014
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
E-Mail：kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト　X（旧Twitter）　YouTube

頼れる 人材育成のパートナー

「人材育成プラン」のご提案

企業の成長のカギは従業員のスキルアップ
未来を切り開く人材育成のビジョンづくりを支えます

事業主団体及び事業主の方々が従業員に対して教育訓練を効果的に実施できるよう、職業能力の開発及び向上に関する相談・支援を行っています。

相談を行うに当たり、計画的・効率的な人材育成を行うために、職業能力開発体系を活用した「人材育成プラン」をご提案いたします。

抱えている課題

企業の悩み

- 従業員の人材育成を進めるにあたって、どこから手を付ければよいのか分からない。
- 職場のリーダーとなるコア人材の育成が難しい。
- 若手（人材）に仕事のやりがいと目標を持たせたい。
- 従業員の強みや弱みを把握したい。
- 採用する人材に必要なスキルを明らかにしたい。
- 研修の効果を把握したい。
- 熟練者が退職すると、会社のノウハウが途絶えてしまう。

従業員の悩み

- できる仕事の幅を広げたい。
- スキルアップしたいけど、何をすればよいのか分からない。

課題解決のための取組内容

従業員育成

①仕事の見える化

現在の職務を分析し、仕事、作業に必要な職業能力（知識、技能・技術）を整理します。

②能力の見える化

職務の分析結果を踏まえて、各従業員の職業能力（知識、技能・技術）を把握します。

③目標の見える化

各従業員の職業能力を把握した結果を踏まえ、従業員育成のための目標を設定します。

④能力開発の見える化

各従業員の目標を達成するために、育成計画「人材育成プラン」を立てて教育訓練等を実施します。

アウトプット（成果）

企業の成果

- 課題解決に向けた育成計画と教育訓練コースの実施ができた。
- 改善提案が出るようになり職場が活性化された。
- 若手の仕事に対する意欲と自己啓発の意欲が向上した。
- 従業員のスキルチェック（強みと弱みの把握）とそれを把握する基準ができた。
- 職業能力の向上を図るキャリアルートを作成した。
- 技能伝承を含めた育成マニュアルを作成した。

従業員の成果

- 新しい仕事ができるようになった。
- 目標に合った教育訓練を受けたことによりスキルアップした。

抱えていた課題

- 県内の鉄筋工事業における魅力ある企業づくりを目指す中で、若手の人材育成及び人材の確保が課題となっている。

課題解決のための取組内容

① 能力の見える化

「職業能力の体系」モデルデータを活用し、従業員から現場の意見を集約し、職務に必要な業務内容について明確化した。

② 能力開発の見える化

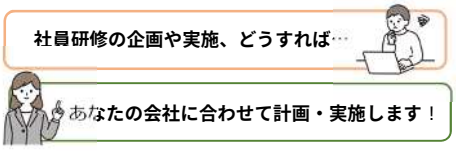
「職業能力の体系」モデルデータを活用し、明確となった職業能力について年代別に整理し、経験に応じた人材育成プランを提案した。

アウトプット（成果）

- 人材育成プランを作成することで、入社からの人材育成の流れが明確となり、採用活動において、求職者に対する広報の強化につながった。
- 仕事に必要な作業を整理することで、動画教材など、体系的な研修教材の作成が容易となった。

人材育成研修をお考えの企業の方へ

生産性向上支援訓練のご案内



生産性向上支援訓練は企業が生産性を向上させるために必要な知識等を習得する職業訓練です。
ポリテクセンター宮崎にて、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

受講者満足度
98.7%！
令和6年4月～6月末時点
（全国実績）

生産性向上支援訓練 3 つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、
  あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース(令和６年11月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドコース設定が可能！

- 自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します。）
- 実施日や訓練時間も調整可能（訓練時間はおおむね１～５日(4～30時間)で設定）

※従業員１人からでも利用できるオープンコースも実施しています。

3 受講しやすい料金設定！

- 受講料は１人あたり**2,200円～6,600円**(税込)
- 条件を満たす場合は国の助成金(人材開発支援助成金)を利用可能
  （※詳しくは、労働局へお問い合わせいただくか、厚生労働省のホームページをご確認ください。）

令和6年度全国実績
（令和6年4月～9月末まで）

受講者数	利用企業数
36,643人	12,127社

利用企業数のうち
中小企業　延べ8,939事業所に
ご利用いただいております！

訓練コースの４つの目的

あらゆる産業分野に効果的な130コース以上のカリキュラムをご用意しています。
企業の生産性向上を実現するため、4つの目的に大きく分類しています。

生産管理方法や業務のプロセスの改善などの取り組みに

A 生産･業務プロセスの改善

工程管理のプロセスや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や業務プロセスの改善に必要となる知識や手法の習得を主な目的としています。

■コース例
・DX(ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾒｰｼｮﾝ)の推進　・生産現場の問題解決

業務の効率化・改善やリスクマネジメント ベテラン従業員のためのキャリア形成に

B 横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、あるいは様々なリスク等の課題に対する組織的な対応や取り組みに必要となる知識や手法の習得を目的としています。

■コース例
・DX人材育成の進め方　・職場のリーダーに求められる統率力の向上

新商品の企画・開発、サービスの高付加価値化の実現に向けて

C 売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要となる知識や手法の習得を目的としています。

■コース例
・提案型営業手法　・実務に基づくマーケティング入門

IT理解・活用力の向上を通じた生産性向上に向けて

D ＩＴ業務改善

ＩＴを利活用するうえで必要となるネットワーク、データ活用、情報発信、倫理、セキュリティに関する知識や手法の習得を目的としています。

■コース例
・SNSを活用した情報発信　・業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育にも！

ミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

中小企業におけるＤＸ人材の育成にも！

生産性向上人材育成センターでは、社会全体のDXに伴い、カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を選定いたしました。DXについての土台知識の習得や導入にあたっての理解度向上等、DX導入のきっかけづくりとしてぜひご活用ください！

ご利用方法は次ページへ

ご利用方法

▼オーダーコース

HP:
https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/hl52qs0000049r8u.html

130種類を超えるカリキュラムの中から、企業の課題やニーズに合わせ、カリキュラムを選択、内容をカスタマイズして実施するオーダーメイド型の訓練です。
受講者6名様以上よりお申込みいただけます。

①相談・問合せ

まずは、 ポリテクセンター宮崎 生産性センター業務課
TEL：0985-51-2381 へご相談ください。
センター担当職員が訪問し、課題や要望の把握・整理などご相談のうえ問題解決に最適なコースをご提案いたします。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

②実施コース・実施機関の決定

訓練開催希望日の２か月前までに、利用確認書をご提出ください。
（利用確認書の様式は、①の課題や要望のヒアリング後にお送りいたします。）

お伺いした課題や、確認書の内容を踏まえて、当センターが実施機関を選定いたします。（約２週間お時間をいただきます。）

③実施に向けた準備

(1)事前打合せ
実施機関担当者を交えて、訓練内容や進め方などの打合せを行います。

(2)申込書のご提出
打合せ後に受講申込書の様式を送付いたしますので、期日までにご提出ください。

(3)請求書の発行
ご提出いただいた申込書の受講者数を基に、請求書を発行いたします。期日までにご入金ください。
なお、キャンセル期限後の受講者取消は、ご返金ができませんのでご留意ください。

▼オープンコース

HP:
https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/hl52qs00000h580m.html

ポリテクセンター宮崎にて、訓練を策定し、幅広い企業様に向けて実施する公開型の訓練です。
受講者1名様よりお申込みいただけます。
企業様同士の意見交流の場にもご活用いただけます。

①募集開始

ポリテクセンター宮崎にて広く受講者を募集いたします。
コース内容などの詳細は、ホームページまたは、オープンコースのパンフレットをご覧ください。

②申込書のご提出

受講申込書をメールまたはFAXにて、ご提出ください。
受講申込書の様式は、ホームページに掲載しております。

③請求書の発行

各コースごとに申込締切後、発行・送付いたします。
期日までにご入金ください。
なお、キャンセル期限後の受講者取消は、ご返金ができませんのでご留意ください。

オーダーコースでは、
オンライン実施も可能！
離れた事業所の方や、
在宅ワークの方にも
ご参加いただけます。

▼サブスクリプション型

HP:
https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/v3jeqm0000002n6d.html

ｅラーニング形式で視聴いただけるサブスクリプション型の訓練です。
令和7年度の詳細については決定次第、HPを更新いたしますので、しばらくお待ちください。

・オーダーコースのメリット
→受講したいカリキュラムを選択することができるだけでなく、内容をカスタマイズすることができます。より会社のニーズに合わせた訓練を受講することができます！

・オープンコースのメリット
→受講者1名様からお申込みいただけます。また、様々な企業様がご参加くださいますので、意見交換の場にもご利用いただけます。
グループワークの時間もございますのでぜひ！

企業の生産性向上
従業員のスキルアップにお悩みの事業主様
この機会にぜひご検討ください

訓練受講

ご利用にあたってご質問等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

※当訓練は、事業主からの受講指示を受けた在職者の方を対象としています。ミドルシニアコースは、中高年齢層（おおむね４５歳以上）の従業員の方を対象としております。（４５歳未満の方もご受講いただけます。）

らしく、はたらく、ともに
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター
ポリテクセンター宮崎
生産性向上人材育成支援センター
〒880-0916　宮崎市大字恒久4241番地
TEL：0985-51-2381　　FAX：0985-51-1509

７．職業訓練生採用のお願い

訓練内容

当センターでは地域の人材ニーズ等を踏まえ、早期再就職に必要な基礎的な技能・知識や応用性を加味した技能・知識を習得できるよう、ものづくりの分野を中心とした標準６ヵ月の職業訓練を行っています。

科　名	主な訓練内容
ものづくり機械・CAD 科	精密部品・金型・機械部品などをつくる仕事や、それらの図面を描く仕事に就くことを目指します。
溶接技術科	製造現場・溶接現場における金属製品を溶接する仕事に就くことを目指します。
ものづくりアシスト科	機械図面を扱うなど、ものづくり現場等をサポートする仕事に就くことを目指します。
福祉住環境リフォーム科	建築図面を扱う仕事や、福祉住環境の観点から施工やリフォームに関連した仕事に就くことを目指します。
電気設備技術科	電気設備を扱う仕事やプログラムで機械を制御する仕事に就くことを目指します。

「求職情報誌」の掲載

当センターでは職業訓練を受講し、技能・技術を身に付け再就職を目指す訓練生のこれまでの職務経歴、取得資格、求職の希望、自己アピール等を掲載した「求職情報誌」を Web で公開しています。訓練修了の約２か月前ごとに新たな「求職情報誌」を掲載しています（毎年５月・８月・11月・２月頃）「求職情報誌」をご覧になって、会って話がしたい・面接をしたい人材がいましたら下記までご連絡ください。冊子の送付をご希望の場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【求職情報誌】

ポリテク延岡　求職情報　検索

【「求職情報誌」閲覧ページ】

お問い合わせ　TEL：0982-37-0649　ポリテクセンター延岡　就職支援担当

8.　Q＆A　ご質問にお答えします。

Q1:受講申込みはどのようにするのですか？

A:受講申込書（パンフレット内またはホームページからダウンロード）に必要事項をご記入の上、メール（nobeoka-poly02@jeed.go.jp）または FAX（0982-37-1857）　もしくは郵送・持参にてお申込みください。

Q2:セミナー会場へはどのように行けばいいですか？

A:事前に送付する「日程表」に記載しております。コース開講日に当センター本館１Ｆロビーに会場への案内を掲示いたしますので、ご確認ください。

Q3:持参するものはありますか？

A:受講申込み確認後に送付する資料に、ご持参いただくものを記載した日程表を同封いたします。また、昼食等の飲食については、各自でご持参いただくか、近隣の飲食店をご利用ください。

Q4:申し込んだコースが中止になる場合はありますか？

A:あります。講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、中止または日程の変更をさせていただく場合がございます。申込者数が一定数に満たない場合も、中止となる場合がございます。予めご了承ください。

Q5:申し込んだコースが中止になる場合、受講料の返金はありますか？

A:返金いたします。中止になった場合、振込済みの受講料は返金させていただきます。
なお、振込手数料は返金できませんので、ご了承ください。

Q6:申し込んだコースのキャンセルは可能ですか？
その場合はどのような手続きが必要ですか？

A:可能です。その場合は、コース開始７日前までに、当センターまでご連絡ください。この手続きを行わず欠席をされた場合、受講料は返金いたしません。「受講者取消届（キャンセル）」に必要事項をご記入の上、当センターへご提出ください。

Q7:セミナー会場での撮影や録音は可能ですか？

A:受講中の写真・動画の撮影、録音等はお断りしております。ご了承ください。

FAX送付先：ポリテクセンター延岡　　FAX番号　0982-37-1857　　[E-mail] nobeoka-poly02@jeed.go.jp

☆　受講者変更届（能力開発セミナー）　☆

＜受講者変更に当たっての留意点＞

1　同一コース名で複数開催されていることがあります。必ずコース番号・開講初日を確認の上、ご記入ください。
2　実施日ごとの受講者の変更はできませんので、ご了承ください、
3　この受講者変更届に必要事項をご記入の上、FAX、メール、またはご持参ください。電話による変更はできませんので、ご注意ください。**原則として、開講初日の6営業日前までに届け出てください。**

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター　延岡訓練センター長　殿

変更届出日　令和　　年　　月　　日

以下の能力開発セミナーについて、受講者を変更したいので届け出ます。

コース名		コース番号		開講初日	

受講者欄　※受講される方の雇用形態については、貴社の判断で差支えありませんので、□欄にチェック✔をしてください。

変更前		変更後		
フリガナ			男・女	生年月日　西暦　　年　　月　　日
氏　名				雇用形態　□正規　□非正規　□その他
フリガナ			男・女	生年月日　西暦　　年　　月　　日
氏　名				雇用形態　□正規　□非正規　□その他
フリガナ			男・女	生年月日　西暦　　年　　月　　日
氏　名				雇用形態　□正規　□非正規　□その他
フリガナ			男・女	生年月日　西暦　　年　　月　　日
氏　名				雇用形態　□正規　□非正規　□その他

記入者情報　※どちらかにご記入ください。

会社からのお申込みの場合

フリガナ	
会社名（所属団体名）	
申込担当者名	
TEL	FAX

個人によるお申込みの場合

住　所	〒
TEL	FAX

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
※ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。　□　希望する　　□　希望しない

※機構処理欄				

FAX送付先：ポリテクセンター延岡　　FAX番号　0982-37-1857　　【E-mail】nobeoka-poly02@jeed.go.jp

受講取消届（能力開発セミナー）

※　届出の前に必ずご一読ください。
□　受講の取消は、本紙に必要事項をご記入の上、FAX、メールもしくはご持参ください。
□　届出の受付結果は、原則電話にてご連絡いたします。
□　取消届を送信後、3日間（土日・祝日を除いて）を過ぎても、結果の連絡がない場合は、
　お手数ですが窓口（0982-37-0649）までご連絡ください。
□　開講初日の6営業日前までに届出がない場合、受講料の全額をご負担いただくこととなりますのでご注意ください。
　上記の期日までに取消の届出をされた場合は、振込された受講料金は返金いたします。
　その際には、当センターから別途ご連絡いたします。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
　宮崎職業能力開発促進センター　延岡訓練センター長　殿

下記のとおり能力開発セミナーの受講取消を届け出ます。　　取消届出日　　年　　月　　日

コース名		コース番号		開講初日	

受講取消情報

受講者氏名		受講料の振込状況 ※　□にチェック✔を入れてください。
フリガナ		□　未振込
氏　名		□　振込済み　振込日：　　月　　日
フリガナ		□　未振込
氏　名		□　振込済み　振込日：　　月　　日
フリガナ		□　未振込
氏　名		□　振込済み　振込日：　　月　　日
フリガナ		□　未振込
氏　名		□　振込済み　振込日：　　月　　日

記入者情報　※どちらかにご記入ください。

会社からのお申込みの場合

フリガナ	
会社名 （所属団体名）	
申込担当者名	
TEL	FAX

個人によるお申込みの場合

住　所	〒
TEL	FAX

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、
　個人の権利利益を保護いたします。
※ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、
　当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。　□　希望する　　□　希望しない

※機構処理欄				

FAX送付先：ポリテクセンター延岡　　**FAX番号　0982-37-1857**　　【E-mail】nobeoka-poly02@jeed.go.jp

能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構職業能力開発施設　延岡訓練センター　殿

申 込 日	年　　月　　日

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

コース名		コース番号		実施日	

受講者欄　※受講される方の雇用形態のご記入をお願いします。　□欄にチェック✔をしてください。

フリガナ			
氏　名	男・女	男・女	男・女
生年月日	西暦　年　月　日	西暦　年　月　日	西暦　年　月　日
就業状況	□正規　□非正規　□その他	□正規　□非正規　□その他	□正規　□非正規　□その他
フリガナ			
氏　名	男・女	男・女	男・女
生年月日	西暦　年　月　日	西暦　年　月　日	西暦　年　月　日
就業状況	□正規　□非正規　□その他	□正規　□非正規　□その他	□正規　□非正規　□その他

訓練に関する経験・技能等　※訓練を進めるうえでの参考にさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。
（例：切削加工の作業に5年間従事）

受講区分（開催案内・受講料請求の送付先）　※下欄のどちらかにご記入ください。

会社からの指示による受講の場合

フリガナ	
法 人 名	
法人番号	
（法人番号がない場合は、次の該当に○印）　1.団体　2.個人事業主	
事業所名	
申込担当者名	
部　署　名	
住　　所	〒
TEL	FAX

個人による受講申込みの場合

住　　所	〒
TEL	FAX

企業規模	（該当に○印） A.　1～ 29人　B. 30～ 99人　C. 100～299人 D. 300～499人　E. 500～999人　F. 1000人以上
業　種	（該当に○印） A.農業、林業　B.漁業　C.鉱業、採石業、砂利採取業 D.建設業　E.製造業　F.電気・ガス熱供給・水道業 G.情報通信業　H.運輸業、郵便業　I.卸売業、小売業 J.金融業、保険業　K.不動産業、物品賃貸業 L.学術研究、専門・技術サービス業　M.宿泊業、飲食サービス業 N.生活関連サービス業、娯楽業　O.教育、学習支援業 P.医療、福祉　Q.複合サービス事業　R.サービス業 S.公務　T.分類不能の産業

※1　就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員等が該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※2　受講区分の「1.会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）に アンケート調査への ご協力をお願いしております。

（注）訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。

＜お申込みに当たっての留意点＞

1　同一コース名で複数開催されていることがあります。必ずコース番号・実施日を確認の上、ご記入ください。

2　申し込み方法
・この受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX、メール、郵送またはご持参のうえ申し込んでください。電話による受付は致しませんので、ご注意ください。
・原則として、開講日の１４前までにお申し込みください。

3　受講料の納付
・受講料は、「受講決定通知書兼請求書」に記載されている指定の振込口座に、指定期日までにご記入いただいた受講区分の名義（会社名義又は個人名義）で振り込んでください。

4　受講者の変更・キャンセル
・都合により受講者の変更・キャンセルをされる場合は、開講日の1週間前までに当ポリテクセンターまでご連絡ください。
・開講日の1週間前までに受講をキャンセルされた場合は受講料を返金致しますが、それ以降のキャンセルの場合は受講料の返金はできません ので、ご注意ください。

5　変更等
・都合により、日程及び受講場所を変更することがあります。
・受講希望者が一定人数に達しない場合は、延期または中止することがあります。その際は、当ポリテクセンターからご連絡します。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

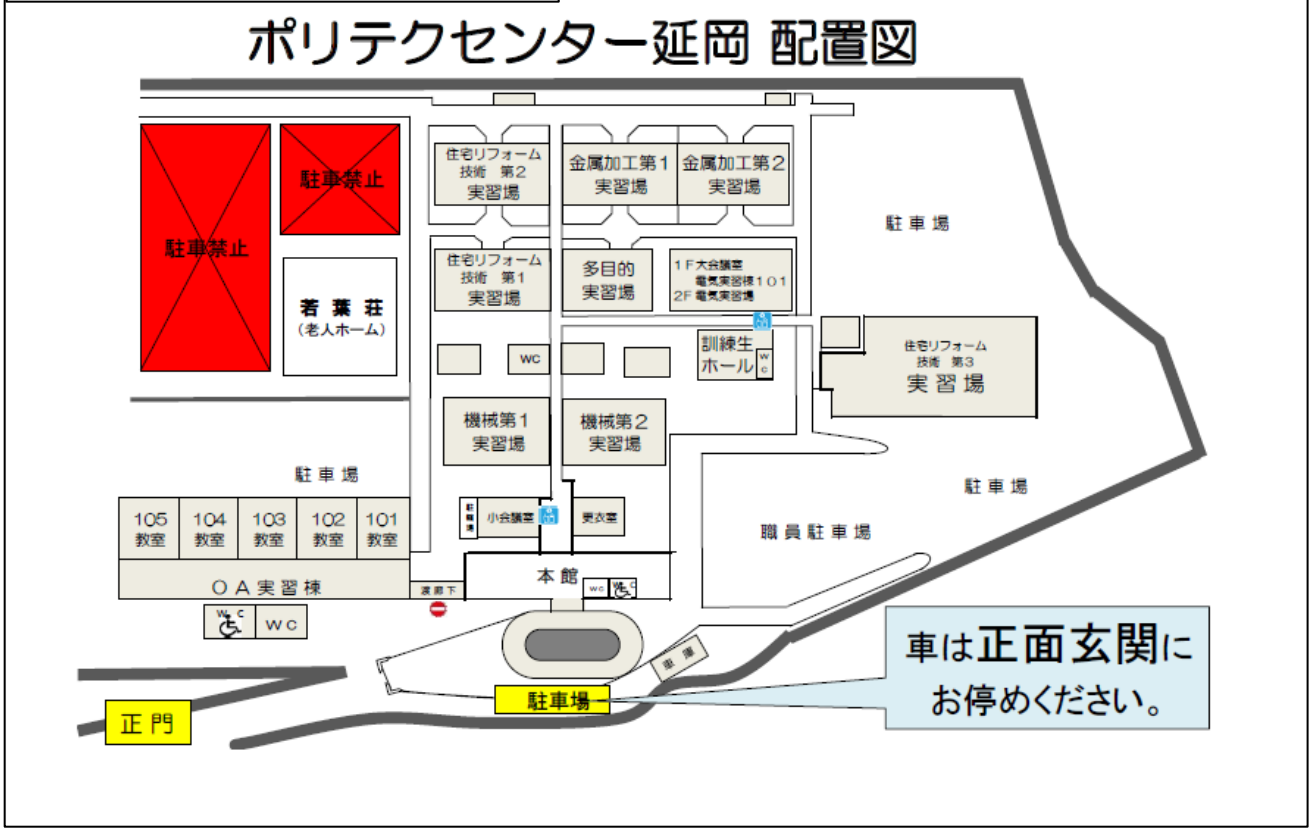
○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用するもであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様宛に送付いたします。

○今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
□　希望する　　□　希望しない　　□欄にチェック✔をしてください

2025.02

施設案内図

ポリテクセンター延岡　案内図



●アクセス

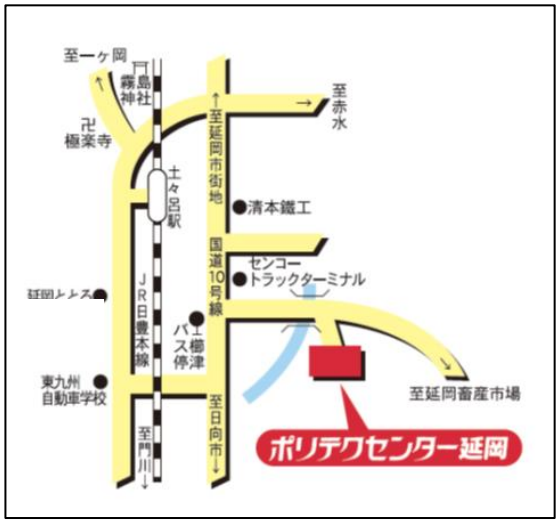
●公共交通機関をご利用の場合

・JR 日豊本線土々呂駅下車徒歩約 10 分

・宮崎交通バス櫛津バス停下車徒歩約 5 分

●車でお越しの場合

・国道 10 号線土々呂 6 丁目交差点を入り約 200m



らしく、はたらく、ともに

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター延岡訓練センター
ポリテクセンター延岡

【お問い合わせ先】
〒８８９－０５１３　宮崎県延岡市土々呂町６－３０２８
TEL　０９８２(３７)０６４９　FAX　０９８２(３７)１８５７
ホームページ　https://www3.jeed.go.jp/nobeoka/poly/